



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月5日

上場会社名 ころネット株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6060 URL <http://www.cocolonet.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齋藤 高紀
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 澤田 正晴 TEL 024-573-6556
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満は切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	5,966	△27.6	13	△97.9	37	△95.5	123	△71.6
2020年3月期第3四半期	8,243	△0.1	664	44.4	831	48.9	433	△13.0

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 148百万円 (△64.7%) 2020年3月期第3四半期 419百万円 (△7.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	32.03	—
2020年3月期第3四半期	112.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	19,720	9,076	46.0	2,360.45
2020年3月期	20,411	9,043	44.3	2,350.85

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 9,071百万円 2020年3月期 9,034百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2021年3月期	—	15.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,684	△26.6	△82	—	△61	—	49	△77.7	12.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	3,843,100株	2020年3月期	3,843,100株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	125株	2020年3月期	125株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	3,842,975株	2020年3月期3Q	3,842,975株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の流行に伴う経済活動及び社会活動の制限により、景気が急速に悪化しました。一時的に消費活動の持ち直しの動きがあったものの、11月以降に感染再拡大が見られ、依然として先行きは不透明な状況にあります。

当社グループにおいては、新型コロナウイルス感染症対策として、危機管理本部の設置と段階別対応方針及び対応マニュアルの策定を行い、手洗い・アルコール消毒、各施設における消毒、従業員のマスク着用等を徹底しました。各事業においては「新しい生活様式」及び各業界のガイドラインに則った施行・接客の対応と標準化、主催イベントの縮小等を図り、お客様と従業員の安全確保に努めました。

このような環境下、当社グループは中期経営計画の重点施策である「未来へのトランスフォーメーション」・「生産性追求」・「人財開発と働く環境の整備」に取り組みました。具体的には価値観や社会の変化等に対応する新サービス・新商品の開発、収益構造の改善等を強化しました。また、業務を抜本的に見直すBPRの拡大・加速、葬祭・婚礼・互助会事業に係るシステム刷新等、生産性の向上に努めました。更に、社員の健康増進に取り組む健康経営や、変化に対応するためのリーダー人財の育成、「働き方の新しいスタイル」に係るテレワークの導入等を推進しました。なお、事業ポートフォリオの再構築と経営資源の適正配分を図るため、2020年12月に新型コロナウイルス感染症の影響により実行を延期していたベトナムにおける霊園マネジメント会社の持分取得の中止を決定するとともに、連結子会社であるこころガーデン株式会社が運営する介護事業の全部譲渡を決定いたしました。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、新型コロナウイルス感染症の影響により売上高は5,966百万円（前年同期比27.6%減）、営業利益は13百万円（同97.9%減）、経常利益は37百万円（同95.5%減）となりました。一方で、法人税等調整額が減少したこと等により親会社株主に帰属する四半期純利益は123百万円（同71.6%減）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであり、売上高についてはセグメント間の内部売上高または振替高を除き記載しております。

なお当社は、事業子会社の経営統括を主たる目的とする純粋持株会社であり、各連結子会社からの不動産賃貸料収入、経営管理料収入及び配当金を主たる収益としております。一方で、各セグメント(各連結子会社)の営業費用には、当社に対する不動産賃借料及び経営管理料が計上されております。

① 葬祭事業

葬祭事業につきましては、営業エリアの死亡者数は横ばいで推移しましたが、新型コロナウイルス感染症の流行に伴う参列の自粛や会食利用の減少等により、葬儀の小規模化及び低価格化が進行しました。

このような状況の下、施行時におけるソーシャルディスタンスの確保や飛沫防止パネルの設置等により安全性を訴求するとともに、葬儀のライブ配信、Web事前相談、供花供物のオンライン決済等のデジタルシフトを図りました。また、会食に代わる葬儀付帯商材の販売促進、お別れ会・偲ぶ会や生花商品等の新商品開発を強化し、売上確保に努めました。更に、2020年7月に「直葬・家族葬 とわノイエ 宇都宮」（栃木県宇都宮市）をオープンし、小規模葬儀ニーズへの対応を充実させました。しかしながら、葬儀施行単価が大幅に低下した結果、売上高は3,523百万円（前年同期比21.9%減）、営業利益は211百万円（同36.8%減）となりました。

② 石材事業

石材事業につきましては、世界的な新型コロナウイルス感染症の流行により、海外からの墓石・石材加工商品の入荷量減少や入荷遅れが発生しました。また、ベトナムにおける墓石加工販売の事業運営が遅延する等の影響が生じました。

このような状況の下、石材小売店舗におけるソーシャルディスタンスの確保や飛沫防止パネルの設置等により安全性を訴求するとともに、石材卸売におけるリモート営業、Web会員制度等のデジタルシフトを図りました。また、付帯商材の販売促進や墓石のリフォーム・メンテナンスの推進等を実施し、売上確保に努めました。しかしながら、営業活動の制限や外出自粛及び顧客の購買行動の弱まり等により、石材卸売数量の減少、墓石販売単価の低下等が生じました。その結果、売上高は1,585百万円（前年同期比11.3%減）、営業利益は70百万円（同44.9%減）となりました。

③ 婚礼事業

婚礼事業につきましては、新型コロナウイルス感染症の流行により、婚礼や宴会の延期や中止が相次ぎました。また、2020年4月から5月にかけての緊急事態宣言の発令期間中は婚礼会場全6施設を臨時休業しました。

このような状況の下、施行時におけるソーシャルディスタンスの確保、飛沫防止パネルやサーモグラフィーの設置等により安全性を訴求するとともに、動画コンテンツによる会場見学、オンライン相談会等のデジタルシフトを図りました。また、料理のテイクアウトや宅配の推進、フォトプランや2部制ウェディング等の新商品開発、婚礼のキャンセル防止等に取り組みました。しかしながら、売上高は285百万円（前年同期比79.3%減）、営業損失は462百万円（前年同期は営業損失41百万円）となりました。

④ 生花事業

生花事業につきましては、新型コロナウイルス感染症の流行により、葬儀の小規模化が加速し、生花需要の低迷に拍車が掛りました。このような状況の下、小規模葬儀向けの生花商品の開発、生花店や葬儀社等へのオンラインショップの訴求及び郵送・架電による営業活動等、新規取引先の開拓と既存取引先への深耕に注力しました。しかしながら、生花及び生花商品の卸売数量が減少した結果、売上高は393百万円（前年同期比11.1%減）、営業利益は87百万円（同25.0%減）となりました。

⑤ 互助会事業

互助会事業につきましては、広告宣伝及び郵送・架電による営業活動、施行後の再加入促進等に努めたものの、新型コロナウイルス感染症の流行により、セミナー・イベントの開催や訪問活動を自粛したこと等が影響し、会員募集が低迷しました。その結果、売上高は4百万円（前年同期比32.0%減）、営業損失は14百万円（前年同期は営業損失3百万円）となりました。

⑥ その他

その他の介護部門につきましては、サービス付き高齢者向け住宅の入居率の維持に努めました。その他の装販部門につきましては、既存取引先を中心に差別化商品の販売を強化しました。その結果、売上高は170百万円（前年同期比47.8%増）、営業利益は9百万円（前年同期は営業損失1百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産合計)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は19,720百万円（前連結会計年度比3.4%減）となりました。

流動資産は4,365百万円（同11.3%減）となりました。これは主に現金及び預金が190百万円減少及び有価証券が343百万円減少したことによるものです。

固定資産は15,355百万円（同0.9%減）となりました。これは主に減価償却費計上により建物及び構築物が174百万円減少及びのれんが31百万円減少したことによるものです。

(負債合計)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は10,644百万円（前連結会計年度比6.4%減）となりました。

流動負債は1,231百万円（同25.4%減）となりました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が200百万円減少及び賞与引当金が118百万円減少したことによるものです。

固定負債は9,412百万円（同3.1%減）となりました。これは主に前払式特定取引前受金が54百万円増加した一方で、長期借入金が172百万円減少及びその他（長期未払金）が171百万円減少したことによるものです。

(純資産合計)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は9,076百万円（前連結会計年度比0.4%増）となりました。これは主に利益剰余金が7百万円増加及びその他有価証券評価差額金が24百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年10月30日の「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,080,425	2,889,791
受取手形及び売掛金	531,718	447,485
有価証券	361,858	18,843
商品及び製品	365,086	334,739
仕掛品	42,635	45,683
原材料及び貯蔵品	33,557	33,586
その他	656,334	738,890
貸倒引当金	△151,594	△143,329
流動資産合計	4,920,020	4,365,690
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,121,379	4,946,839
土地	4,877,038	4,878,738
その他(純額)	126,998	103,080
有形固定資産合計	10,125,417	9,928,659
無形固定資産		
のれん	330,549	299,203
その他	137,710	145,582
無形固定資産合計	468,259	444,786
投資その他の資産		
投資有価証券	999,463	1,018,477
営業保証金	546,568	552,177
その他	3,428,807	3,488,267
貸倒引当金	△76,749	△77,313
投資その他の資産合計	4,898,090	4,981,609
固定資産合計	15,491,767	15,355,055
資産合計	20,411,788	19,720,745
負債の部		
流動負債		
買掛金	287,307	264,050
1年内返済予定の長期借入金	466,784	266,263
未払法人税等	66,612	7,565
賞与引当金	225,695	106,999
その他	605,735	586,969
流動負債合計	1,652,134	1,231,847
固定負債		
長期借入金	441,230	268,300
前受金復活損失引当金	25,449	22,381
資産除去債務	171,528	173,660
負ののれん	68,161	58,867
前払式特定取引前受金	8,725,865	8,780,058
その他	283,974	109,064
固定負債合計	9,716,208	9,412,332
負債合計	11,368,343	10,644,179

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,658	500,658
資本剰余金	2,032,312	2,032,312
利益剰余金	6,444,281	6,452,090
自己株式	△120	△120
株主資本合計	8,977,133	8,984,941
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,729	35,001
為替換算調整勘定	46,382	51,203
その他の包括利益累計額合計	57,111	86,205
非支配株主持分	9,200	5,418
純資産合計	9,043,445	9,076,566
負債純資産合計	20,411,788	19,720,745

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	8,243,738	5,966,353
売上原価	5,454,706	4,134,444
売上総利益	2,789,032	1,831,909
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	3,432	974
給料及び賞与	908,012	782,773
賞与引当金繰入額	61,467	59,151
退職給付費用	31,033	30,973
その他	1,120,756	944,146
販売費及び一般管理費合計	2,124,701	1,818,018
営業利益	664,330	13,891
営業外収益		
受取利息	12,027	8,098
受取配当金	2,754	2,775
負ののれん償却額	9,294	9,294
掛金解約手数料	24,375	18,897
前受金復活損失引当金戻入額	1,409	49
貸倒引当金戻入額	59,670	8,675
その他	72,769	54,358
営業外収益合計	182,302	102,149
営業外費用		
支払利息	5,462	2,964
持分法による投資損失	1,424	46,457
前受金復活損失引当金繰入額	—	1,163
為替差損	—	19,024
その他	7,933	8,629
営業外費用合計	14,820	78,238
経常利益	831,812	37,802
特別利益		
固定資産売却益	24,039	84
受取保険金	15,431	5,856
補助金収入	—	34,897
特別利益合計	39,470	40,838
特別損失		
災害による損失	13,680	6,181
前渡金評価損	169,000	—
その他の投資評価損	—	33,014
その他	25,919	1,475
特別損失合計	208,599	40,671
税金等調整前四半期純利益	662,684	37,969
法人税、住民税及び事業税	89,882	16,451
法人税等調整額	139,595	△96,136
法人税等合計	229,477	△79,685
四半期純利益	433,206	117,654
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△5,443
親会社株主に帰属する四半期純利益	433,206	123,097

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	433,206	117,654
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,259	24,272
為替換算調整勘定	—	8,309
持分法適用会社に対する持分相当額	△18,499	△1,826
その他の包括利益合計	△13,239	30,755
四半期包括利益	419,967	148,410
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	419,967	152,191
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△3,781

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)

当第3四半期連結累計期間において、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う会計上の見積り及び仮定の設定について、前事業年度の有価証券報告書に記載した内容から重要な変更はありません。

(連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱いの適用)

当社及び国内連結子会社は、「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律第8号)において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行に合わせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(実務対応報告第39号 2020年3月31日)第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日)第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

(持分譲渡契約の解除について)

当社は、2020年12月10日開催の取締役会において、ベトナムにおける霊園マネジメント会社CEMETERY PARK INVESTMENT AND MANAGEMENT COMPANY LIMITEDの持分取得の中止及び持分譲渡契約の解除について決議し、2021年1月19日付で合意書を締結いたしました。

持分譲渡契約解除の経緯について

当社は、2019年9月10日開催の取締役会において、ベトナムにおける霊園マネジメント会社であるCEMETERY PARK INVESTMENT AND MANAGEMENT COMPANY LIMITEDの出資持分の20%をPhu Thien Phat Service & Trading Company Limited(以下、相手先)から1,095億VND(約494百万円)で取得し、持分法適用会社化することについて決議し、2019年9月25日付で持分譲渡契約を締結いたしました。当初の持分取得日は2020年6月の予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により持分取得の実行を延期しておりました。

その後、相手先との間で具体的な検討を行ってまいりましたが、外部環境が変化したことで持分取得の諸条件が整わず、持分取得の実行を中止することで双方合意に至りました。

当社の連結子会社であるKANNO TRADING VIETNAM COMPANY LIMITEDと事業面での協業の余地はあるため、今後も友好的な関係を保ちつつ、持分譲渡契約を解除することといたしました。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	葬祭事業	石材事業	婚礼事業	生花事業	互助会事業	計
売上高						
外部顧客への売上高	4,512,476	1,786,733	1,376,942	442,558	6,425	8,125,137
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,666	49,667	159,117	407,625	267,370	885,446
計	4,514,143	1,836,400	1,536,059	850,183	273,795	9,010,583
セグメント利益又は損失(△)	334,576	128,336	△41,817	117,233	△3,330	534,997

	その他(注)1	合計	調整額(注)2	四半期連結損益計算書計上額(注)3
売上高				
外部顧客への売上高	115,250	8,240,388	3,350	8,243,738
セグメント間の内部売上高又は振替高	42,535	927,981	△927,981	—
計	157,786	9,168,369	△924,630	8,243,738
セグメント利益又は損失(△)	△1,517	533,480	130,850	664,330

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントである介護部門及び装販部門等であります。

2 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への売上高の調整額は、持株会社である当社の不動産収入であります。

(2) セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社利益439,024千円、各報告セグメントからの受取配当金の消去額△294,000千円、セグメント間取引消去2,240千円、のれん償却額△31,345千円、その他の調整額が14,932千円であります。なお、全社利益は、当社の主たる収益である各連結子会社からの経営管理料収入及び不動産賃貸料収入等によって生じた利益であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)
 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報
 (単位:千円)

	報告セグメント					
	葬祭事業	石材事業	婚礼事業	生花事業	互助会事業	計
売上高						
外部顧客への売上高	3,523,280	1,585,604	285,407	393,429	4,369	5,792,091
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,188	93,517	38,420	326,178	243,660	702,965
計	3,524,468	1,679,121	323,828	719,608	248,029	6,495,056
セグメント利益又は損失(△)	211,398	70,656	△462,358	87,900	△14,618	△107,021

	その他(注)1	合計	調整額(注)2	四半期連結損益計算書計上額(注)3
売上高				
外部顧客への売上高	170,302	5,962,393	3,960	5,966,353
セグメント間の内部売上高又は振替高	38,609	741,575	△741,575	—
計	208,912	6,703,969	△737,615	5,966,353
セグメント利益又は損失(△)	9,108	△97,913	111,804	13,891

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントである介護部門及び装販部門等であり
 ます。

2 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への売上高の調整額は、持株会社である当社の不動産収入であります。

(2) セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社利益348,940千円、各報告セグメントからの受取配当金の消去額△211,000千円、セグメント間取引消去△12,824千円、のれん償却額△31,345千円、その他の調整額が18,035千円であります。なお、全社利益は、当社の主たる収益である各連結子会社からの経営管理料収入及び不動産賃貸料収入等によって生じた利益であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。